

TETRA Technologies, Inc.

珪藻土の安全なバルクハンドリング



Focussed on Energy -
Dedicated to Service

TETRA社は、石油・ガス生産
分野で活躍している。

石油・ガスの生産/増産用に、
石油・ガス井仕上げ用の資材
と業務の提供、及び井戸を閉
止する際のプラットフォーム
の撤去を含む各種業務を行っ
ている。

これに加えTETRA社は塩化
カルシウムや臭化物を製造
し、井戸仕上げ用薬液市場
やその他市場向けに提供し
ている。

TETRA社はいずれの市場で
もリーダー的存在である。



TETRA社の 新DE バルクハンドリング
システム



TETRA社の新しいIDeflo DE 配送システムに組み込まれた
マトコンIBCとコーンバルブ排出ステーション

TETRA社の中核製品の一つは、濾
板濾枠形式の珪藻土 (DE) 濾過シ
ステムであり、油井の仕上げ時、油
井の活用時及び油井閉鎖時に発
生する冷却水、化学物質、廃水の
濾過に活用されている。

TETRA社は、他社に先駆けて厳格
な自己責任追及型の健康・安全・
環境(HSE)規定を策定しており、
常に改善を図りながら、安全操業
と環境維持に積極的に取り組んで
きている。

このような背景の下に、TETRA社
は、従来のハンドリングを新しい
DEバルクハンドリングシステムに
すべきだとの結論に達した。

従来のハンドリングは、(殆どの場
合、非常に暑い環境下で)分厚い
上っ張りを着て手袋を着けた作業
員が、50ポンドもあるDEの袋を濾
過器の投入口の上に持ち上げて
ナイフで袋を切り開き、DEを投入
するといった方式であった。

従来のハンドリングは重量物を扱
うとか粉塵の吸収等の面で不健康
的で安全面上でも問題があり、空
袋の廃棄も頭の痛い問題であった。

新しいシステムはDEflo™と呼ばれ、
濾材を充填したコンテナと、制御盤
付きの自動供給システムで構成さ
れ、石油・ガス生産現場に迅速か
つ安全に濾材を搬送できる。

このシステムは、通常合計7基のコ
ンテナパッケージとなっている。

1基	段積み可能な制御盤付 排出装置
2基	1000ポンド中サイズ濾材 IBC
4基	1000ポンド細粒濾材IBC

IBC: 仕掛品用粉粒体コンテナ

CASE STUDY



洋上プラットフォームでの濾過作業

TETRA社のDEバルクハンドリングシステムには以下のような安全上、環境上の利点がある。

環境に優しい。 - 廃棄物が出ないし発塵も少ない。

安全性向上。 - 濾材移動の必要がなくなり、リグのクレーが50ポンドもある濾材の袋を持ち上げて充填する作業がなくなる。

廃棄物の減少。 - 空の袋やパレットを廃棄する必要がなくなり、経済的にも環境の面でも優れている。

正確に分配。 - 2,000ポンドの濾材を空気制御盤で制御して正確に分配する。

排出システムと制御盤とで濾過装置に加えているDEの量を正確に制御する。

このシステムには非常に過酷な環境下で、信頼性の高い運転が求められる。

DEのIBCからの排出量の保証は基本的な要求である。

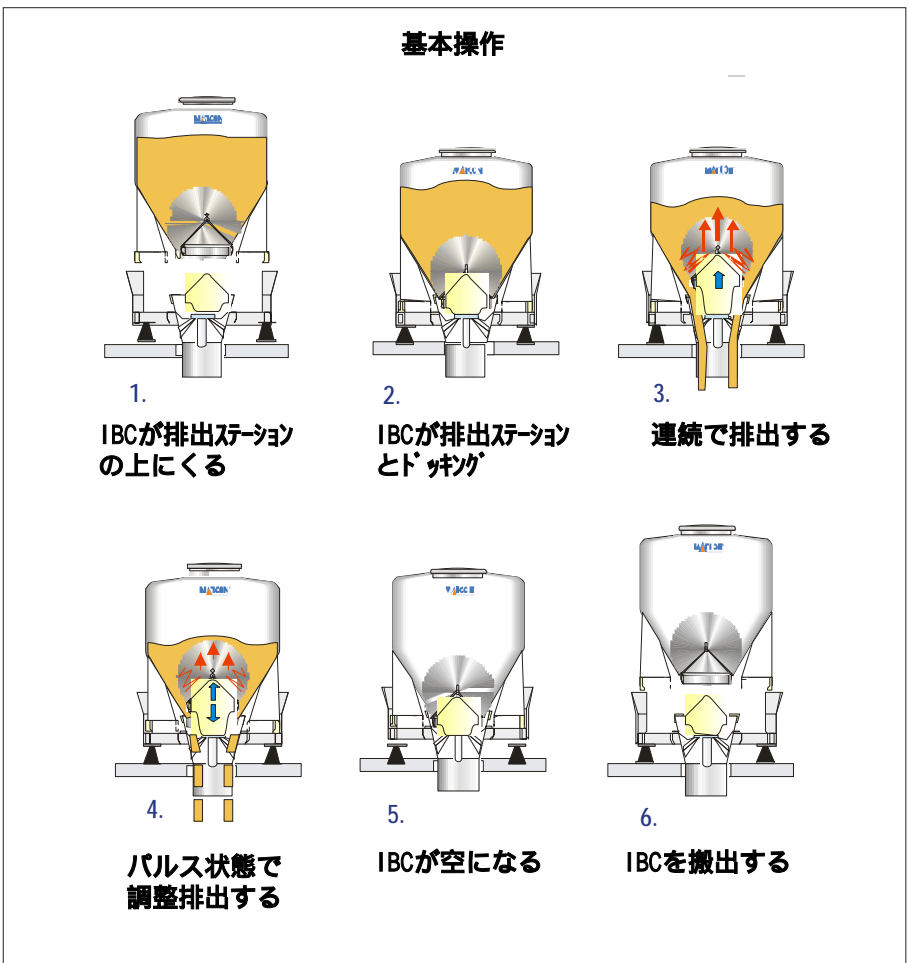
このためTETRA社はマトコン コーンバルブをシステムに組み込んだ。

マトコン コーンバルブは空気圧で上昇しIBCの内容物を振動し、オペレーターの介入なしに、迅速かつ安全に排出するユニークな技術である。

コーンバルブのこの動作で従来のバタフライバルブやスライドバルブにつきもののラットホール、ブリッジ及び偏析を防いでいる。

このシステムが世界中で採用されるためには、石油・ガス業界が定める非常に厳しい安全基準を満たさなければならない。

この新しいシステムは、メキシコ ガルフ地区の洋上で採用されており、非常に良好な運転をしている。



マトコンは、TETRA社が取り組んでいる「作業員と周囲の人々の安全及び自然環境の向上」という永遠の課題を解消する活動に参加できたことをうれしく思っている。



From IBCs to Turnkey Solutions